



自らまなび 心豊かに
たくましく生きる
江北の子を育てます

江北小学校だより

～誰もが幸せを感じる学校をめざして～ 校長だより第2号

令和3年4月20日(火) 江北小学校 校長 篠原 一彦

1年生99人が元気に入学してきました！

4月12日(月)、入学式が行われ99名の新1年生が元気に江北小の仲間入りをしました。

おうちの方に手を引かれて校門をくぐった子ども達は広い体育館に入って最初は緊張した様子でしたが、しっかりと校長や来賓のお話を聞き、きびきびと動くことができとても頑張りました。これから6年間、たくさんのことを学び、経験してどんどん成長していく姿が目に見えました。

また昨年の入学式はコロナ禍の影響で在校生は参加できませんでしたが、今年は6年生が代表で参加しました。入学式の会場設営や教室飾りを頑張ってくれた6年生。最上級生としての自覚をもち、凛とした姿勢で式に臨んでくれました。こちらもとても頼もしく思いました。

今年の江北小は新1年生を迎え、これで559名すべての子ども達が揃いました。素敵な、素晴らしい1年にしてほしいと願っています。

「交通安全を願って」交通安全母の会より

マスコットをいただきました

4月14日(水)、江北町交通安全母の会様より1年生の交通安全を願って、「交通安全マスコット」をいただきました。この日、同会代表の三苦さんと岸川さんより、1年生代表の児童にマスコットを贈呈していただきました。製作には町の婦人会の方も協力されたそうで、交通安全への思いを込めてとても丁寧に作られています。マスコットには「無事に家にかえる」という願いも込めてあり、1年生も交通安全を誓っていました。



「おいしい！」初めての給食はハヤシライス



もう一つ、1年生の話題です。4月15日(木)、1年生が入学後初めて、給食を食べました。この日のメニューはハヤシライスとサラダでしたが、どの子も笑顔でとても美味しそうに食べていました。また手洗いや待ち方、食べる姿勢も素晴らしい百点満点の「給食デビュー」でした。これからもしっかりと食べて、丈夫な体を作ってほしいと思います。

来校の際はぜひ靴箱を見てください!(^^)!



この写真は、ある日の6年生の靴箱の写真です。靴がきれいに靴箱に入れられており、靴のかかとのラインが一行に整然と並んでいます。一人一人が落ち着いて、きちんと並べたことがうかがえます。

「靴箱を見れば、その学校の子どもの心の有り様(ありよう)がわかる」と言います。新学期を迎え、活気のある中にも落ち着いた感じでも子ども達の靴の並んだ様子を見て、私も安心し、嬉しく思っているところです。保護者、地域の皆様も、今度学校に来られる機会がありましたら、ぜひ

|靴箱もご覧いただけたらと思います。